

学んで話して楽しいにほんご教室

「夢気球だより」編集部 発行

〒610-0121

城陽市寺田西ノ口7-4西邦ビル2階 城陽市国際交流協会内

電話 0774-57-0713

編集者 <西山雅文>



夢気球だより

昨年同様50名超が参集

第9回 学習発表会

通算で第9回目となる学習発表会が1月28日(日)午後1時30分から2時間強「平成29年度男女共同参画推進を図る事業の一環」城陽市(国際交流協会)と夢気球の協働」としてはれつとJOYOで開催されました。寒中にもかかわらず、市民17名・学習者13名・支援者等22名・合計52名の参加を得て、学習者と支援者のペア5組がそれぞれ日頃の勉強の成果を満員の聴衆の前で堂々と披露しました。市民の方々の感想も掲載しておりますので併せてお楽しみください。



「クエットさんの感想文(原文のまま)」
 こんにちは、私はベトナムから来ましたクエットと申します。1月28日城陽パレットで「私の実習生として久御山町のエスケーエスエッジ」

発表者…クエットさん(ベトナム出身)
 支援者…上杉順子さん
 題名…日本での生活

「クエットさんの感想文(原文のまま)」
 ニアリング株式会社で働いています。1月28日城陽パレットで「私の実習生として久御山町のエスケーエスエッジ」

「上杉順子さん寄稿」
 先日行われた学習発表会では、体験にもとづいたユーモアあふれる話、具体的な日本語勉強法、行ってみようとするような母国の紹介、日本での生活等々、各々の立場で、色々なことを、皆の前で堂々と発表する姿に感動しました。

「上杉順子さん寄稿」
 先日行われた学習発表会では、体験にもとづいたユーモアあふれる話、具体的な日本語勉強法、行ってみようとするような母国の紹介、日本での生活等々、各々の立場で、色々なことを、皆の前で堂々と発表する姿に感動しました。



「クエットさんの感想文(原文のまま)」
 こんにちは、私はベトナムから来ましたクエットと申します。1月28日城陽パレットで「私の実習生として久御山町のエスケーエスエッジ」

「片岡光子さん寄稿」
 今回の発表に向けてエコさんに書いていただいた原稿は、漢字をたくさん使用され、文の繋ぎ方も上手だった。

「エコさんの感想文(原文のまま)」
 2018年の1月の28日に初めて日本で発表しました。発表する前に発表の原稿を書いて終わってから毎晩自分で発表を練習しました。



「アマダさんの感想文(原文のまま)」
 今回の発表はともうれしかったですよ！この機会をもらって、喜び先生と他の先生と職員たちが助けてくれて、ありがとうございます。

「片岡光子さん寄稿」
 今回の発表に向けてエコさんに書いていただいた原稿は、漢字をたくさん使用され、文の繋ぎ方も上手だった。

「片岡光子さん寄稿」
 今回の発表に向けてエコさんに書いていただいた原稿は、漢字をたくさん使用され、文の繋ぎ方も上手だった。



「アマダさんの感想文(原文のまま)」
 今回の発表はともうれしかったですよ！この機会をもらって、喜び先生と他の先生と職員たちが助けてくれて、ありがとうございます。

「アマダさんの感想文(原文のまま)」
 今回の発表はともうれしかったですよ！この機会をもらって、喜び先生と他の先生と職員たちが助けてくれて、ありがとうございます。

「アマダさんの感想文(原文のまま)」
 今回の発表はともうれしかったですよ！この機会をもらって、喜び先生と他の先生と職員たちが助けてくれて、ありがとうございます。

「アマダさんの感想文(原文のまま)」
 今回の発表はともうれしかったですよ！この機会をもらって、喜び先生と他の先生と職員たちが助けてくれて、ありがとうございます。



発表者：サンさん（ベトナム出身）
 支援者：中村廣司さん
 題名：外国の方、日本語の勉強は大切です



再度、学習発表会に関して

学習発表会について、今回は、今年（1月28日実施）で第9回目を迎えました。第8回までの様子については「夢気球だより」や小冊子（発表会はこの風でした）の形にてメンバーの方へ逐次お届けしております。又、平成27年12月に第1回目を発行しましたが、その後の状況や発表会に携わった経験から感じた

①支援者の助言も加えて学習者が草稿から起して最終原稿とし、壇上に発表が始まります。母語ではなく日本語での発表であるにもかかわらず、発表者の全員の「原稿を殆ど見ない」ことに驚かされました。②発言の際には早くも遅くも遅いスピードで話したため、聴衆にとっても違和感がなく普通の状態で聴けるのかなと思つたことでした。③発表が終わってホッとする時間もなく、進行役の渋谷さんから「何か質問はありますか？」の要請があり、少しゆっくり話す質問もあり、通常の話し言葉での質問もありました。理解できない時は支援者の応援も得ています。④発表が終わって壇上を去る時の「それなりに充実した表情」を見る時には、僕たちも嬉しくなり、ほほ満杯でもあり、熱気がムンムンしています。⑤会場の雰囲気は「飲み物とお菓子」を手にして文字とおりリラックスした表情で、発表者の発言を温かく見守ってもらつていく様に思われ、有難いと思つています。⑥発表者の他に会場に入場している学習者や友人たちが仲間同士や会場に参加されている市民の方々と言葉交わし、運営者の一員としてやりがいを感じる時です。

加者も「広報しようよ」やチラシでお知らせしてありますので、それぞれ43名（うち市民数52名、53名（12名）及び52名（17名）の多人数を数えています。広報活動の影響もあると思われ、市民の関心が少しづつ増している感を持っています。一方、交流協会で実施している分は、曜日ごとに設定し

外で日本語を使う機会と、交流親睦を兼ねて行こうということになりました。当日は、冷え込む朝でしたが、快晴で次第に小春日和。ぱれっとJOYOに集まった参加者たちはJ.R山城青谷駅前待待参加者と合流しました。参加者は、学習者18名、その友人8名、支援者12名、合計38名のにぎやかな団体となり、天候と合わせて一気に熱気上昇となりました。それにしてもインドネシア人の参加者は「梅まつり」に行くには？と思える大きな荷物を持っていきます。ともあれ、「梅まつり」会場目指して30メートルほどの列が動き始めました。外国出身者と日本人との人数の釣り合いがよ



①今年の2月で来日1年、外国人が日本語を勉強するのは大変で、留学生は勉強やバイトに忙しい（生活費や授業料の捻出）。②研修生は仕事も厳しく残業もある。③自分自身はエンジニアとして来日しているが、仕事の調子でこやかに、時には「同僚の日本人はユーモアを交えながら、楽しそうに話をしてくれました。」

「日本語とても難しい」

城陽 外国人5人がスピーチ

在日外国人が日本語を披露する発表会が28日、城陽市で開かれた。ベトナム出身の5人が、日

台湾出身の5人が、日かけてほしいことを聞かれ、日本語の難しさや文化の違いについてスピーチした。日本語の学習を支援しているボランティアグループ「夢気球だより」のメンバーが、発表者をサポートした。発表者は、日本語の学習を支援しているボランティアグループ「夢気球だより」のメンバーが、発表者をサポートした。発表者は、日本語の学習を支援しているボランティアグループ「夢気球だより」のメンバーが、発表者をサポートした。

3月11日（日）ぱれっとJOYO日曜教室とJOYOで日本語を勉強しています。ふだんは個別の授業となく、担当以外、学習者の学習者も顔だけしか知らない状況です。そんな時、ちょうど「梅まつり」があり、教室

「梅まつり」会場目指して30メートルほどの列が動き始めました。外国出身者と日本人との人数の釣り合いがよ

珍しい料理は、「レンダンク（牛肉のピリ辛）」「タフゴレン（豆腐に具を詰めて揚げたもの）」「タフというの

「発表会に参加された市民の方から戴いた感想です」

■とても勉強になりました。あなたがどうもありがとうございました。きびしき生活や労働の中で、日本語を身につけようという若者たちの熱意に感動しました。こうした思いに込められる受け入れ側でありたいです。（Tさん）

■楽しいひととき、ありがたうございました。こちらの国際交流協会にも楽しんでいきます。（Nさん）

■研修生とか実習生の名のもとでの労働力となっていないか、心ない日本人が一生懸命な彼らなをいかにしてあげたいかと心配しています。でも発表される

■皆さんのガンバっておられる状態に力をいただきました。サッパリにも大変参考になりました。皆さん（学習者）は、目標を立って達成されたこと、自分の形の勉強を取り入れられていること、何気なく使っている日本語のことに気づかされたこと、目標を達成したことに感動させられたこと、笑顔がとれ、生活で普通に接することができ、環境にいます。自分が変われるきっかけ（のヒント）を得られたのかもしれない。（高校生 Eさん）

「発表者/30名、参加者/251名」となっています。発表者（日本語の学習者）と支援者（ボランティア）が組となつていきますので、支援者も30人近い参加となります。

「発表者/30名、参加者/251名」となっています。発表者（日本語の学習者）と支援者（ボランティア）が組となつていきますので、支援者も30人近い参加となります。

「発表者/30名、参加者/251名」となっています。発表者（日本語の学習者）と支援者（ボランティア）が組となつていきますので、支援者も30人近い参加となります。

「夢気球だより発行に関するお知らせ」

原稿の収集から校正までの作業を第1号（思えばA4用紙1枚でした）から第27号まで総括的に担当してまいりましたが、新年度から渋谷陽さんに交代します。しかしながら紙面のレイアウトから仕上げにまで通って西山雅文氏の協力を戴きます。長らくのご愛読を深謝しつつ、今後とも宜しくお願い致します。（広報 村上弘芳）